

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	三ツ池公園
指定管理者	横浜緑地・西武造園・協栄グループ
指定期間	H21.4.1 ～ H26.3.31
施設所管課	都市公園課（横浜川崎治水事務所）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

利用者数はサクラの開花が3月下旬から4月上旬に遅れたこと等による大幅な利用増が見受けられる。収入支出については、同様にサクラの開花の遅れに伴う駐車場事業収入が計画以上に多かったことによる収入増こそあるが、概ね計画通りであった。苦情・要望等に対する対応状況についても概ね適切に行われていることから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	6月11日	○	○	○	無	
5月	6月8日	7月10日	○	○	○	有	テニスコート利用者の本人確認の徹底を指導
6月	7月10日	7月31日	○	○	○	無	
7月	8月10日	8月29日	○	○	○	無	
8月	9月10日	10月12日	○	○	○	無	
9月	10月10日	10月22日	○	○	○	有	サクラの倒木が今年度に入り2度発生しているため、適切な調査および対策を指示

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県民と育む水と緑に彩られた桜の森づくり</li> <li>・計画的な「サクラ更新」を实践</li> <li>・生物多様性確保の取組みを实践</li> <li>・ユニバーサルサービスの提供を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内のサクラを接ぎ木して旧分区園で育てており、本年度中に一部を園内に移植の予定。植栽の場所についてはボランティア団体を含め話し合いで決める。</li> <li>・前年度に放流したホタルの育成のため、ボランティアと協働で周囲の草刈りや流れの清掃を行い、カワニナの育成にも努め、少数ではあるが蛍の発生を見た。また、中の池に浮島を設け、カイツブリの孵化を助け、数匹の雛誕生を実現。</li> <li>・ボランティア団体と共催で外来魚防除を実施し、下半期に池の掻い掘りを予定。池の富栄養化の低減を図る。</li> </ul>

	提案内容	実施状況
2	<p>○利用者や地域住民等に配慮した管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園連絡協議会による地域住民との情報共有</li> <li>・平等・公平な公園利用促進を实践</li> <li>・ユニバーサルサービスの提供を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「三ツ池公園との楽しいおつきあい企画会議」を開催し（上期2回）、活動状況や今後の活動予定を議論し、公園への要望等の収集に努めた。</li> <li>・園内でのルール違反に対しては必ず声をかけ、だれもが気持ちよく利用できるように努めた。また、注意看板を立てるなどルール遵守を呼びかけた。</li> <li>・園内掲示板に、年度当初に改定したユニバーサルマップを掲示し、サービスに努めました。</li> </ul>
3	<p>○地域交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な「地域交流」の拠点作り</li> <li>・魅力的な野外活動拠点作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度震災の影響で中止した「三ツ池フェスティバル」を環境フェスティバル実行委員会及び鶴見区役所と開催し地域交流の拠点作りとなるよう努めた。</li> <li>・公園内において、里山クラブ、花壇倶楽部、つるみプレイパーク、水辺クラブ、縄文人になろう会他のボランティア団体と共催でイベントを実施。</li> </ul>
4	<p>○環境に配慮した管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5Rの環境配慮実践</li> <li>・かながわトラストの取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別収集処理、落ち葉・除草の堆肥化、園内剪定材のクラフトへの利用等を通じ実践した。</li> <li>・環境リサイクルをテーマにした催し物を共催し、花苗販売の利益金の一部として、（財）かながわトラストみどりの財団に寄付をした。</li> </ul>
5		

#### 4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		89,650	12,330	35,426	137,406	137,406	0
予算額	前年度	71,715	11,460	39,321	122,496	122,496	0
	上半期	40,125	7,889	23,966	71,980	64,112	7,868
	下半期	31,590	3,571	15,355	50,516	58,384	▲ 7,868
	今年度	71,715	12,700	36,061	120,476	120,476	0
	上半期	40,125	8,984	23,798	72,907	65,108	7,799
	下半期	31,590	3,716	12,263	47,569	55,368	▲ 7,799
上半期実績額	4月	6,268	753	10,127	17,148	9,698	7,450
	5月	5,587	800	3,631	10,018	8,540	1,478
	6月	5,320	866	2,623	8,809	10,986	▲ 2,177
	7月	8,850	2,253	3,006	14,109	15,639	▲ 1,530
	8月	8,780	3,408	2,720	14,908	14,130	778
	9月	5,320	975	2,601	8,896	8,099	797
	今年度 上半期合計	40,125	9,055	24,708	73,888	67,092	6,796
	前年度 上半期合計	40,125	8,993	23,450	72,568	65,705	6,863
	対前年度上半期比				1.8%	2.1%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

#### 収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	○	当公園は日本有数のサクラの名所であり、特に4月の駐車場事業収入が多いため。
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	903	三ツ池公園内、落雷による警報盤・園路灯、放送施設修繕工 (903千円)
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	575,382 人	533,560 人	7.8 %
5月	138,278 人	77,476 人	78.5 %
6月	37,344 人	35,999 人	3.7 %
7月	47,312 人	44,283 人	6.8 %
8月	46,026 人	42,591 人	8.1 %
9月	44,599 人	46,081 人	▲ 3.2 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	682,000 人	888,941 人	779,990 人	30.4 %	14.0 %
今年度下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	当公園は日本有数のサクラの名所であり、3月末のサクラ開花予定が遅れ4月に開花したこと、また、昨年の震災直後の利用自粛による影響が、今年の利用増となっている。
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	4 ( 0 )	9 ( 2 )	0 ( 0 )	3 ( 0 )	2 ( 0 )	18 ( 2 )

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備	早朝テニスで同じグループがプレーをしている、抽選方法がおかしいのではないかと。	システムで平等に抽選していることを伝え、今まで通り、利用者の本人確認を確実に実施していくことを回答。
職員対応	臨時駐車場に停車している車が少なかつたから、ジョギングをしていた。それを強い口調で注意された。	対応した職員に接客時の言葉使いに今後注意するよう厳しく注意したことを伝え、納得してもらった。
事業内容	早朝の機械使用、午前午後の連続使用による騒音に対する苦情。	作業開始時間の設定、午前か午後の集中作業の徹底を厳守。
その他	学生がジョギングとは思えないスピードで走っている。歩行者にぶつかったら大変なことになる。	近隣の学校の陸上部顧問の先生に練習方法を検討していただくようお願いした。

## 8 事故や不祥事等の発生状況

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
5月16日	外周遠路をふさぐかたちでサクラの木(c=200)が倒れた。	園路の前後を封鎖し安全確保。職員により園路に係る部分について撤去、園路を復旧した。	当日までに降雨があり、地盤が緩んでいたことと、倒れた木が斜面地に生えていたこと、根張りが浅いことが原因。園路沿いの樹木調査の徹底が必要。
5月14日	プールにおいて、現金盗難事件が2件発生。	警察に通報、事情聴取を行う。場内放送では盗難に注意するよう放送、看板等で注意呼び掛けを行った。	現金管理は自己責任であるが、事件後、事故が発生している旨注意喚起の放送を付け加えた。

## 9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
( )		
( )		
( )		

## 10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<p>利用者数については、サクラの開花が遅れ4月になったこと、また、昨年の震災直後の利用自粛による影響が、大幅な利用増に繋がっていると思われる。</p> <p>収入支出については、サクラの開花の遅れに伴う駐車場事業収入が計画以上に多かったことによる収入増以外は、概ね計画通りであった。</p> <p>維持管理については、サクラをはじめとする老木に注意を払い、倒木等が起きないように十分な調査を行ったうえで対策を行ってほしい。</p> <p>苦情・要望等に対する対応状況について、特にテニスコート利用に対する本人確認の徹底については行われている様子が見受けられ、その他についても今のところ特に問題ない。また、事故処理については、マニュアルの徹底はもとより、ケースバイケースの最善策を提案することが望まれる。</p> <p>地域との繋がりについては、ホームページをリニューアルし「公園だより」のコーナーを設け、公園スタッフからの公園内での日々の出来事やお花の情報、開催したイベントやボランティア活動の報告等を発信するなど、地域と連携し積極的にイベント等を開催していることについては評価できる。</p>
--